

日本人物レファレンス事典

武術
体育
スポーツ
篇

凡 例

1. 本書の内容

本書は、国内で刊行された人物事典、百科事典、歴史事典、地域別人名事典などに掲載されている、古代から現代までの日本の武術・体育・スポーツ分野の人物の総索引である。ただしプロフィール記載のない“職歴名簿”の類いは索引対象外とした。見出しとしての人名表記・読みのほか、異表記・異読み・別名、生没年、その人物の活動時期、身分・肩書・職業、係累・業績など人物の特定に最低限必要なプロフィールを補記するとともに、その人物がどの事典にどのような表記・読みで掲載されているかを明らかにしたものである。

2. 収録範囲と人数

- (1) 別表「収録事典一覧」に示した 453 種 649 冊の事典類に掲載されている、古代から現代までの日本の武術・体育・スポーツに関わる人物を収録した。
- (2) 収録対象は、剣術家、力士、弓道家、馬術家、兵法家、砲術家、兵学者、柔道家など武術家、蹴鞠家、鷹匠から、野球監督、サッカー選手などの体育・スポーツ選手まで幅広く収録した。神話・伝説上の人物や一部の世襲名も収録対象とした。
- (3) 外国人は、原則として収録しなかった。
- (4) 上記の結果として 7,819 人、事典項目のべ 31,751 件を収録した。

3. 記載事項

(1) 人名見出し

- 1) 同一人物は、各事典での表記・読みに関わらず 1 項目にまとめた。その際、最も一般的と思われるものを代表表記・代表読みとし、太字で見出しとした。
- 2) 代表表記に対し同読みの異表記がある場合は、代表表記の後に () で囲んで示した。
例：愛洲移香 (愛洲惟孝)

- 3) 代表読みに対し部分的に清濁音・拗促音の差のある読みが存在する場合は、代表読みの後に「,」で区切って表示した。

例：やじまきんりん, やしまきんりん

- 4) 事典によっては読みの「ぢ」「づ」を「じ」「ず」に置き換えているものと、両者を区別しているものがある。本書は、代表読みでは区別する方式を採った。その上で、事典によって「ぢ」「じ」「づ」「ず」の違いがある場合は、代表読みの後に「,」で区切って表示した。

例：あおじたかとよ, あおじたかとよ

(2) 人物説明

1) 生没年表示

- ①対象事典に掲載されている生没年(月日)を代表生没年として示した。
- ②生没年に諸説ある場合、過半数の事典で一致する年(月日)があればそれを採用した。過半数の一致がない場合は*で示した(比較は生年、没年それぞれで行った)。
- ③年表示は和暦と西暦の併記とした。和暦・西暦のいずれか一方だけが掲載されている場合は編集部で換算して記載した。事典類に掲載されている年単位の対応を採用、または一律に換算したため、月日によっては誤差の生じる可能性がある。およその目安としてご利用いただきたい。
- ④生年のみ不詳、没年は判明の場合、生年の部分には「?」を用いた。没年のみ不詳の場合も同様とした。
- ⑤生年・没年とも不詳の場合は、「生没年不詳」とした。

2) 異表記・異読み・別名

本書の見出しと異なる表記・読みを採用している事典がある場合は、それらをまとめて(別)として掲載した。

3) プロフィール

人物を同定するための最低限の情報として、その人物の活動時期と身分・肩書・職業、係累、業績を記載した。

- ①本書の活動時期はおおむね以下の目安で区分した。
 - ・上代 6 世紀半ば(仏教伝来、宣化・欽明朝の頃)まで
 - ・飛鳥時代 8 世紀初頭(奈良遷都、文武・元明朝の頃)まで
 - ・奈良時代 8 世紀末(長岡・平安遷都、桓武朝の開始頃)まで

- ・平安時代前期 9世紀末～10世紀初頭（醍醐朝の開始頃）まで
- ・平安時代中期 11世紀後半（後三条天皇即位、白河院政開始）まで
- ・平安時代後期 12世紀末（平氏滅亡、鎌倉幕府成立）まで
- ・鎌倉時代前期 13世紀後半（元寇、北条氏得宗家専制の確立）まで
- ・鎌倉時代後期 14世紀前半（鎌倉幕府滅亡）まで
- ・南北朝時代 14世紀末（南北朝の合一）まで
- ・室町時代 15世紀後半（応仁・文明の乱）まで
- ・戦国時代 16世紀半ば（織田信長上洛、室町幕府滅亡）まで
- ・安土桃山時代 17世紀初頭（江戸幕府成立、元和偃武）まで
- ・江戸時代前期 17世紀末（綱吉將軍就任、元禄時代開始）まで
- ・江戸時代中期 18世紀末（田沼時代終焉、家斉將軍就任）まで
- ・江戸時代後期 19世紀半ば（黒船来航、開国）まで
- ・江戸時代末期 1867～68年（王政復古、明治改元）まで
- ・明治期 1912年まで
- ・大正期 1926年まで
- ・昭和期 1988年まで
- ・平成期 1989年以降

②人物の身分・肩書、係累・業績を簡潔に記載した。

(3) 掲載事典

- 1) その人物が掲載されている事典を㊦の後に略号で示した。（略号は別表「収録事典一覧」を参照）
- 2) 事典における記載が、見出しの代表表記、代表読み、生没年表示と異なるときは略号の後に（ ）で囲んでその内容を示した。その際、生年は(生)、没年は(没)で表した。
- 3) 事典が西暦・和暦のいずれかしか記載していない場合はそれを示し、西暦・和暦の両方を記載していれば両方を示した。

(4) 共通事項

- 1) 漢字は原則新字体・常用漢字に統一した。また正字・俗字などの異体字も一部統一した。
- 2) 和暦における「元年」は「1年」と表示した。

- 3) 典拠に人名読みが記載されていなかったものについては編集部で読みを補記し、末尾に「★」を付した。

4. 参照項目

見出しの代表表記、代表読みと異なる別表記・別読みからは、必要に応じて参照項目を立てた。

5. 排列

- (1) 人名見出しの読みの五十音順に排列した。
- (2) 「ぢ」「づ」と「じ」「ず」は排列上も区別した。
- (3) 同読みの場合は同じ表記のものをまとめた。
- (4) 読み、表記とも同一の人物は、おおむね活動時期の古い順番に並べた。
- (5) 掲載事典は略号の五十音順に記載した。

6. 収録事典一覧

- (1) 本書で索引対象にした事典類の一覧を次ページ以降（9～20ページ）に掲げた。
- (2) 略号は本書において掲載事典名の表示に用いたものである。
- (3) 掲載は略号の五十音順とした。

【あ】

相生五右衛門 あいおいごえもん

延宝8(1680)年～宝暦5(1755)年 ㊟相生治五右衛門《あいおいじごえもん》
江戸時代中期の力士。

㊦人名, 日人(相生治五右衛門 あいおいじごえもん)

相生治五右衛門 あいおいじごえもん

→相生五右衛門(あいおいごえもん)

相生松五郎^① あいおいまつごろう

? ~嘉永3(1850)年
江戸時代後期の力士。

㊦相撲(㊟嘉永3年10月26日), 相人(㊟1803年), 徳島歴(㊟嘉永3(1850)年10月16日)

相生松五郎^② あいおいまつごろう

明治15(1882)年12月11日～大正11(1922)年3月16日

明治～大正期の力士。閃脇。

㊦相撲, 世紀, 相人, 明大2, 和歌山人(㊟1883年)

相生芳蔵 あいおいよしぞう

文久2(1862)年～明治21(1888)年3月16日
明治期の力士。

㊦相撲, 相人

愛甲季隆 あいこうすえたか

? ~健保1(1213)年
鎌倉時代前期の武将。弓の名手。

㊦神奈川人, 姓氏神奈川

愛甲猛 あいこうたけし

昭和37(1962)年8月15日～
昭和～平成期のプロ野球選手、タレント。

㊦テレ

相沢巖夫 あいざわいわお

明治39(1906)年～昭和20(1945)年6月27日
明治～昭和期の陸上選手。

㊦昭人

相沢永長斎 あいざわえいちようざい

寛政3(1791)年～慶応2(1866)年
江戸時代末期の剣術家。

㊦剣豪(㊟寛政4(1792)年 ㊟慶応3(1867)年), 人名, 日人

藍沢重次郎 あいざわしげじろう

天保10(1839)年～?
江戸時代末期の駿河沼津藩士、柔術家。

㊦藩臣1

相沢マチ子 あいざわまちこ

昭和25(1950)年～
昭和～平成期のバドミントン選手・指導者、タレ

ント。

㊦現情

愛洲移香(愛洲惟孝) あいすいこう, あいずいこう

享徳1(1452)年～天文7(1538)年
戦国時代の剣術家。陰流の開祖。

㊦朝日, コン改(愛洲惟孝 あいずいこう), コン4(愛洲惟孝 あいずいこう), コン5(愛洲惟孝 あいずいこう), 新潮, 人名(愛洲惟孝 あいずいこう), 全書(㊟1538年?), 戦人, 全戦, 戦補, 大百(愛洲惟孝), 日史, 日人(愛洲惟孝), 百科

間角弥 あいだかくや

文政1(1818)年～明治4(1871)年
江戸時代末期～明治期の筑前秋月藩士、槍術師範。

㊦藩臣7

相田橋右衛門 あいだきつえもん

宝暦4(1754)年～天保1(1830)年
江戸時代中期～後期の剣術家。神道流・夢想真流(無楽流、居合)。

㊦剣豪

会田彦一 あいだひこいち, あいたひこいち

明治26(1893)年～昭和47(1972)年
大正～昭和期の柔道家、柔道指導者。国士舘大学教授。

㊦体育, 山形百(あいたひこいち)

愛知山春雄 あいちやまはるお

大正11(1922)年3月10日～昭和61(1986)年10月22日

昭和期の力士。

㊦相撲, 相人

相場朋厚 あいばともあつ

天保5(1834)年～明治44(1911)年
江戸時代末期～明治期の志士、画家。足利藩剣術世話役。足利学校遺跡保存に尽力した。

㊦人名, 栃木歴, 日人, 美家(㊟明治44(1911)年6月22日)

相原正一郎 あいばらしょういちろう

明治25(1892)年1月29日～昭和50(1975)年2月1日

大正～昭和期の体育指導者。

㊦愛媛, 愛媛百

相原四郎 あいはらしろう

明治12(1879)年10月2日～大正10(1921)年1月8日

明治～大正期の海軍軍人。中将。日本で初めてグライダーでの滑空に成功した。

㊦先駆, 渡航(㊟1880年 ㊟1911年1月8日), 明大1

相原俊子 あいはらとしこ

昭和14(1939)年6月3日～
昭和期の体操選手。

㊦群馬人

相原豊次 あいはらとよじ

大正3(1914)年1月～昭和53(1978)年
昭和期のオリンピック陸上選手。

↑昭人、栃木歴

あ

相原信行 あいはらのぶゆき

昭和9(1934)年～
昭和～平成期の体操選手。

↑郷土群馬、群馬人(◎昭和9(1934)年12月16日)、現情

監原宗正 あいはらむねまさ

生没年不詳
江戸時代の剣術家。

↑日人

合原義訓 あいはらよしのり

?～明治6(1873)年 ◎合原義訓《ごうはらよしのり》

江戸時代末期の浦賀与力。砲術に優れる。

↑人名、日人(ごうはらよしのり)

相引浦之助 あいびくらのすけ

?～宝暦13(1763)年
江戸時代中期の力士。

↑相人

相引沖右衛門 あいびきおきえもん

生没年不詳
江戸時代中期の藩御抱力士。

↑和歌山人

相引森右衛門 あいびきもりえもん

江戸時代後期の力士。

↑相撲、相人(生没年不詳)

青井鏡男 あおいえつお

明治5(1872)年8月10日～昭和12(1937)年9月17日 ◎青井鏡雄《あおいてつお》
明治後期～昭和前期の野球選手。初の日米国際試合の根回し役・勝利投手。

↑郷土栃木、コン改、コン5、新潮、世紀、先駆(青井鏡雄 あおいてつお 生没年不詳)、栃木百、栃木歴、日人、明大2

青井鏡雄 あおいてつお

→青井鏡男(あおいえつお)

青井由美子 あおいゆみこ

昭和35(1960)年3月15日～
昭和～平成期の陸上競技選手。

↑群馬人

青岡弥左衛門 あおおかやざえもん

生没年不詳
江戸時代前期の槍術家。

↑日人

青木功 あおきいさお

昭和17(1942)年8月31日～
昭和～平成期のプロゴルファー。日本オープン2

勝、昭和53年から4年連続賞金王。海外でも活躍。
↑現朝、現執2期、現情、現日、新潮、世紀、日人

青木一郎太夫 あおきいちろうだゆう

天明6(1786)年～安政6(1859)年
江戸時代中期～末期の剣術家。念首座流。

↑剣豪

青木雲岫 あおきうんしゅう

?～安永7(1778)年10月3日
江戸時代中期の兵学者、歌人。

↑秋田人2(◎?)、国書

青木勝利 あおきかつとし

昭和17(1942)年11月28日～
昭和～平成期のプロボクサー。

↑現情、現日、世紀、体育

青木金家 あおきかねいえ

安土桃山時代の鑿工、兵衛師範。

↑人名、日人(生没年不詳)

青木規矩男 あおききくお

明治19(1886)年～昭和44(1969)年
昭和期の剣術家。

↑熊本近、熊本人

青木静男 あおきしずお

昭和24(1949)年9月18日～
昭和期の障害者スポーツ選手。

↑飛騨

青木七兵衛 あおきしちべえ

江戸時代前期の剣術家。

↑三重統

青木城右衛門 あおきじょうえもん

生没年不詳
江戸時代前期の剣術家。

↑日人

青木仁蔵 あおきじんぞう

明治27(1894)年1月30日～昭和54(1979)年6月13日
明治～昭和期の弓道家、弓道錬士。

↑庄内、山形百

青木多嘉二 あおきたかじ

大正10(1921)年～
昭和期の剣道家、剣道教育者。法政大学教授、全国大学保健体育協議会常任理事。

↑体育

青木武 あおきたけし

明治27(1894)年～昭和42(1967)年
大正～昭和期の柔道家、九段。

↑栃木歴

青木戸太夫 あおきとだゆう

?～宝暦1(1751)年
江戸時代中期の剣術家。以心流。

↑剣豪

青木半治 あおきはんじ

大正4(1915)年7月16日～
昭和期の実業家、スポーツ指導者。日本体育協会会長、青木金属工業社長。大学時代に砲丸投げで全国優勝。戦後は会社経営のかたわらスポーツ振興に尽くし、JOC委員長などを歴任。

↑郷土千葉、現朝、現情、世紀、体育(◎1916年)、日人

青木正雄 あおきまさお

明治42(1909)年～昭和45(1970)年
昭和期の相撲選手。

↑神奈川人

青木政美 あおきまさよし

?～明治7(1874)年
江戸時代後期～明治期の兵法家。

↑人名、日人、藩臣7

青木まゆみ あおきまゆみ

昭和28(1953)年5月1日～
昭和～平成期の水泳選手、高校教師。ミュンヘン五輪でバタフライ金メダルを獲得。

↑熊本人、熊本百、現朝、現情、現日、世紀、日人

蒼樹山秀輝 あおぎやまひでき

昭和45(1970)年～
昭和～平成期の力士。

↑相人

青木与兵衛 あおきよへえ

宝永3(1706)年～宝暦13(1763)年
江戸時代中期の剣術家。陰流。

↑剣豪

青地高豊 あおじたかたとよ

→青地高豊(あおじたかたとよ)

青柴憲一 あおしばけんいち

明治45(1912)年～昭和20(1945)年11月1日
明治～昭和期の野球選手。

↑昭人

青田昇 あおたのぼる

大正13(1924)年11月22日～平成9(1997)年11月4日
昭和期のプロ野球選手、監督。巨人打者として好成績を残す。
↑現朝、現執2期(◎大正13(1924)年11月)、現情、現日、世紀、体育、日人、マス89

青地球磨男 あおちくまお

?～平成16(2004)年5月8日
大正～平成期の陸上選手。

↑昭人

青地清二 あおちせいじ

昭和17(1942)年6月21日～
昭和期のスキージャンプ選手。

↑現情

青地高豊 あおじたかたとよ、あおじたかたとよ

江戸時代前期の弓術家。

↑岡山人(あおじたかたとよ ◎慶長17(1612)年 ◎延宝4(1676)年)、岡山歴(あおじたかたとよ ◎寛永10(1633)年 ◎元禄10(1697)年閏2月13日)

青沼勘右衛門 あおぬまかんえもん

→青沼勘左衛門(あおぬまかんざえもん)

青沼勘左衛門 あおぬまかんざえもん

?～元禄14(1701)年 ◎青沼勘右衛門《あおぬまかんえもん》
江戸時代前期～中期の馬術家。

↑人名、日人(青沼勘右衛門 あおぬまかんえもん)

青ノ里盛 あおのさとさかり

昭和10(1935)年～
昭和～平成期の力士。

↑相人

青葉城幸雄 あおばじょうゆきお

昭和23(1948)年～
昭和～平成期の力士。

↑相人

青葉山徳雄 あおばやまのりお

大正2(1913)年2月4日～昭和47(1972)年3月1日
昭和期の力士。

↑相撲、相人

青葉山弘年 あおばやまひろとし

昭和25(1950)年～平成9(1997)年
昭和～平成期の力士。

↑相人

青柳一円齋 あおやぎいちえんさい

→青柳真武(あおやぎさねたけ)

青柳喜平 あおやぎきへい

明治4(1871)年10月18日～昭和4(1929)年8月25日
明治～昭和期の柔道家。

↑福岡百

青柳外記 あおやぎげき★

天和2(1682)年1月15日～元文4(1739)年12月26日
江戸時代中期の武道家。大館城代の佐竹西家に仕出。

↑秋田人2

青柳監物 あおやぎけんもつ

天和2(1682)年1月15日～元文4(1739)年12月26日
江戸時代前期～中期の武道家。

↑国書

あ

日本人物レファレンス事典

武術・体育・スポーツ篇

2021年6月25日 第1刷発行

発行者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

不許複製・禁無断転載

(中性紙H・三菱書籍用紙イエロー使用)

<落丁・乱丁本はお取り替えいたします>

ISBN978-4-8169-2883-3

Printed in Japan, 2021

本書はデジタルデータをご利用いただくことができます。詳細はお問い合わせください。